2025年9月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年5月8日

上場会社名　助川電気工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　7711　URL https://www.sukegawadenki.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 高橋　光俊
問合せ先責任者　(役職名) 総務部長　(氏名) 畑山　拓也　TEL 0293-23-6411

半期報告書提出予定日　2025年5月14日　配当支払開始予定日　2025年6月10日
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期第2四半期（中間期）の業績（2024年10月1日～2025年3月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期中間期	2,960	11.7	700	14.7	705	15.5	495	14.9
2024年9月期中間期	2,649	13.5	610	98.3	610	93.1	431	95.0

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期中間期	89.92	―
2024年9月期中間期	78.27	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年9月期中間期	7,813	4,603	58.9
2024年9月期	7,038	4,219	59.9

(参考) 自己資本　2025年9月期中間期　4,603百万円　2024年9月期　4,219百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	―	16.00	―	18.00	34.00
2025年9月期	―	18.00			
2025年9月期（予想）			―	20.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

3. 2025年 9月期の業績予想（2024年10月 1日～2025年 9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,480	10.4	1,020	11.3	1,029	12.3	724	13.5	131.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※　注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年9月期中間期	5,870,000 株	2024年9月期	5,870,000 株
② 期末自己株式数	2025年9月期中間期	355,067 株	2024年9月期	355,067 株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年9月期中間期	5,514,933 株	2024年9月期中間期	5,514,933 株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1．当中間決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間貸借対照表 …… 4
（２）中間損益計算書 …… 6
（３）中間キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）中間財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（会計方針の変更に関する注記） …… 8
（中間損益計算書に関する注記） …… 8
（中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 9
３．その他 …… 10
生産、受注及び売上の状況 …… 10

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間（2024年10月１日～2025年３月31日）は、エネルギー関連事業において、原子力発電所の再稼働に向けた関連製品が減少しましたが、研究機関向けの原子力関連製品及び核融合関連製品が増加したことにより、売上高は1,418百万円（前年同中間期比11.7％増）、セグメント利益（営業利益）は455百万円（前年同中間期比3.4％減）となりました。

産業システム関連事業におきましては、半導体製造装置関連製品は調整段階の状況が続いておりますが、環境関連設備向け製品及びアルミ用電磁ポンプ関連製品が増加したことにより、売上高は1,507百万円（前年同中間期比13.7％増）、セグメント利益（営業利益）は423百万円（前年同中間期比23.4％増）となりました。

この結果、売上高は2,960千万円（前年同中間期比11.7％増）、営業利益は700百万円（前年同中間期比14.7％増）、経常利益は705百万円（前年同中間期比15.5％増）、中間純利益は495百万円（前年同中間期比14.9％増）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

①　資産、負債及び純資産の状況

（資産）

総資産は、前事業年度末に比べ775百万円増加し、7,813百万円となりました。これは主に受取手形、売掛金及び契約資産、仕掛品が減少しましたが、現金及び預金、電子記録債権、長期貸付金（投資その他の資産その他）が増加したことによるものであります。

（負債）

負債は、前事業年度末に比べ391百万円増加し、3,210百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金、社債が減少しましたが、短期借入金、契約負債（流動負債その他）が増加したことによるものであります。

（純資産）

純資産は、前事業年度末に比べ383百万円増加し、4,603百万円となりました。これは主に、剰余金の配当がありましたが、中間純利益を計上したことにより利益剰余金が増加したことによるものであります。

②　キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末に比べ706百万円増加し、935百万円となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は555百万円（前年同中間期は211百万円の収入）となりました。収入の主な内訳は、税引前中間純利益が705百万円、契約負債の増加額が91百万円、減価償却費が57百万円です。支出の主な内訳は法人税等の支払額が203百万円、仕入債務の減少額が72百万円となります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は184百万円（前年同中間期は66百万円の支出）となりました。これは主に、貸付による支出199百万円となります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は334百万円（前年同中間期は119百万円の支出）となりました。収入の主な内訳は、短期借入による収入750百万円です。支出の主な内訳は短期借入金の返済による支出250百万円、配当金の支払額98百万円、社債の償還による支出64百万円となります。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、2024年11月７日に発表いたしました業績予想を修正しております。

詳細は、本日発表いたしました「2025年９月期第２四半期（中間期）における業績予想と実績の差異、及び通期業績予想の修正並びに剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ 」をご参照下さい。

なお、本資料に掲載されております予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

２．中間財務諸表及び主な注記

（１）中間貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (2024年９月30日)	当中間会計期間 (2025年３月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	229,693	935,779
受取手形、売掛金及び契約資産	2,817,070	2,562,870
電子記録債権	273,934	511,385
商品及び製品	166,833	175,823
仕掛品	329,914	270,843
原材料及び貯蔵品	584,883	594,598
その他	10,439	10,636
流動資産合計	4,412,769	5,061,936
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	577,172	571,926
土地	849,144	849,144
その他（純額）	182,899	162,558
有形固定資産合計	1,609,216	1,583,629
無形固定資産	31,911	33,462
投資その他の資産		
投資有価証券	803,005	791,727
その他	181,963	343,196
投資その他の資産合計	984,968	1,134,923
固定資産合計	2,626,096	2,752,016
資産合計	7,038,865	7,813,952
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	399,841	284,838
電子記録債務	290,158	332,594
短期借入金	190,000	690,000
１年内償還予定の社債	128,000	128,000
未払法人税等	219,184	224,272
賞与引当金	72,503	71,914
その他	311,015	335,574
流動負債合計	1,610,702	2,067,193
固定負債		
社債	792,000	728,000
退職給付引当金	87,172	86,978
役員退職慰労引当金	307,716	314,146
その他	22,133	14,507
固定負債合計	1,209,022	1,143,632
負債合計	2,819,725	3,210,826

（単位：千円）

	前事業年度 (2024年９月30日)	当中間会計期間 (2025年３月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	921,100	921,100
資本剰余金	654,553	654,553
利益剰余金	2,719,971	3,116,627
自己株式	△457,338	△457,338
株主資本合計	3,838,286	4,234,942
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	380,853	368,183
評価・換算差額等合計	380,853	368,183
純資産合計	4,219,140	4,603,126
負債純資産合計	7,038,865	7,813,952

（２）中間損益計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自　2023年10月１日 至　2024年３月31日）	当中間会計期間 （自　2024年10月１日 至　2025年３月31日）
売上高	2,649,083	2,960,257
売上原価	1,633,589	1,853,084
売上総利益	1,015,493	1,107,172
販売費及び一般管理費	405,330	407,132
営業利益	610,163	700,040
営業外収益		
受取利息	861	1,237
受取配当金	4,115	5,132
その他	5,893	4,672
営業外収益合計	10,870	11,042
営業外費用		
支払利息	4,518	5,607
固定資産除却損	5,236	0
その他	344	79
営業外費用合計	10,099	5,687
経常利益	610,933	705,394
税引前中間純利益	610,933	705,394
法人税、住民税及び事業税	174,588	207,878
法人税等調整額	4,690	1,592
法人税等合計	179,278	209,470
中間純利益	431,655	495,924

（３）中間キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自　2023年10月１日 至　2024年３月31日）	当中間会計期間 （自　2024年10月１日 至　2025年３月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	610,933	705,394
減価償却費	87,519	57,262
賞与引当金の増減額（△は減少）	1,087	△589
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△41,884	△194
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	9,949	6,430
受取利息及び受取配当金	△4,977	△6,370
支払利息	4,518	5,607
売上債権の増減額（△は増加）	△493,935	16,749
棚卸資産の増減額（△は増加）	105,811	40,366
仕入債務の増減額（△は減少）	△81,970	△72,567
固定資産除却損	5,236	0
契約負債の増減額（△は減少）	15,761	91,976
その他	38,585	△85,526
小計	256,635	758,539
利息及び配当金の受取額	4,977	6,370
利息の支払額	△4,611	△5,988
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△45,946	△203,001
その他	183	－
営業活動によるキャッシュ・フロー	211,237	555,919
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△61,235	△20,224
固定資産撤去に伴う支出	△4,950	－
無形固定資産の取得による支出	－	△1,875
貸付けによる支出	－	△199,500
貸付金の回収による収入	－	37,260
投資活動によるキャッシュ・フロー	△66,185	△184,340
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,000,000	750,000
短期借入金の返済による支出	△1,000,000	△250,000
社債の償還による支出	△34,000	△64,000
配当金の支払額	△81,753	△98,422
その他	△3,729	△3,070
財務活動によるキャッシュ・フロー	△119,482	334,506
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	25,569	706,086
現金及び現金同等物の期首残高	453,658	229,693
現金及び現金同等物の中間期末残高	479,228	935,779

（４）中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当中間会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－３項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。）第65－２項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。

なお、これによる中間財務諸表への影響はありません。

(中間損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目および金額は、次の通りであります。

	前中間会計期間 （自　2023年10月１日 至　2024年３月31日）	当中間会計期間 （自　2024年10月１日 至　2025年３月31日）
給与及び報酬	142,752千円	149,773千円
賞与引当金繰入額	18,934 〃	15,461 〃
役員退職慰労引当金繰入額	10,787 〃	6,430 〃

(中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次の通りであります。

	前中間会計期間 （自　2023年10月１日 至　2024年３月31日）	当中間会計期間 （自　2024年10月１日 至　2025年３月31日）
現金及び預金	479,228千円	935,779千円
現金及び現金同等物	479,228千円	935,779千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間会計期間（自　2023年10月１日　至　2024年３月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	中間損益計算書計上額（注）３
	エネルギー関連事業	産業システム関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,269,103	1,325,583	2,594,686	54,396	2,649,083	－	2,649,083
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－
計	1,269,103	1,325,583	2,594,686	54,396	2,649,083	－	2,649,083
セグメント利益又は損失（△）	471,708	343,122	814,831	△10,918	803,913	△193,750	610,163

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおります。

２．セグメント利益又は損失の調整額△193,750千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益又は損失は、中間損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間会計期間（自　2024年10月１日　至　2025年３月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	中間損益計算書計上額（注）３
	エネルギー関連事業	産業システム関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,418,201	1,507,797	2,925,999	34,258	2,960,257	－	2,960,257
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－
計	1,418,201	1,507,797	2,925,999	34,258	2,960,257	－	2,960,257
セグメント利益又は損失（△）	455,900	423,489	879,389	△4,548	874,840	△174,800	700,040

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食店の経営等を含んでおります。

２．セグメント利益又は損失の調整額△174,800千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．セグメント利益又は損失は、中間損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

３．その他

生産、受注及び売上の状況

①　生産実績

当中間会計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高（千円）	前年同期比（%）
エネルギー関連事業	1,432,536	114.2
産業システム関連事業	1,389,756	119.1
合計	2,822,293	116.5

（注）金額は、販売価格によっております。

②　受注実績

当中間会計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高（千円）	前年同期比（%）	受注残高（千円）	前年同期比（%）
エネルギー関連事業	2,372,753	201.2	3,123,481	165.3
産業システム関連事業	1,182,020	99.4	991,271	66.7
合計	3,554,773	150.0	4,114,753	121.9

③　売上実績

当中間会計期間における売上実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	売上高（千円）	前年同期比（%）
エネルギー関連事業	1,418,201	111.7
産業システム関連事業	1,507,797	113.7
その他	34,258	63.0
合計	2,960,257	111.7

（注）主な相手先別の売上実績及び当該売上実績に対する割合

相手先	前中間会計期間		当中間会計期間	
	売上高（千円）	割合（%）	売上高（千円）	割合（%）
㈱シンワバネス	407,972	15.4	492,141	16.6
国立研究開発法人　量子科学技術研究開発機構	101,569	3.8	306,939	10.4